令和８年７月

一般演題の募集について

第 44 回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和８年度）の一般口演（未発表演題）、研究報告（既発表演題）、ポスター発表を募集しています。募集期間は令和８年 11 月 18 日（水）17 時までです。応募される方は、本募集要領をよくご確認のうえ、第 44 回年次大会ホームページから応募してください。

【一般演題の募集要領】

① **一般口演**（日本産業動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会のみ）

日本学術会議の協力学術研究団体等が主催する学会、獣医学術地区学会等において発表されていない「未発表」の演題を募集します。発表日程は、第 44 回年次大会の第２日目（令和９年２月 28 日（日））の午後を予定しています。

・募集期間･･･令和８年 11 月 18 日（水）17：00 まで
・発表時間･･･1 題につき 10 分（発表７分、質疑３分）
・抄録本文･･･1,000 字以内（図表不可）
・応募方法･･･第 44 回年次大会ホームページの「一般演題登録・修正」から応募してください。UMIN 演題登録の講演区分は「一般口演」を選択してください。
・発表方法･･･パソコン・液晶プロジェクターを使用します。発表には動画を使用できますが、パソコンを持参いただく等の条件があります（詳細が決定次第、第 44 回年次大会ホームページに掲載します。）。
・発表資料･･･発表データは PowerPoint ファイルまたは PDF ファイルで事前に所定の提出先へ送付いただきます（送付先・提出期限は後日、第 44 回年次大会ホームページに掲載いたしますので、発表者は必ず御確認ください。）。

※講演要旨原稿は別添の講演要旨原稿作成要領に従って作成してください。
※応募多数の場合は、早期に締め切る場合があります。
※原則として発表の採否の審査はありません。ただし、明らかに発表内容等が不適切であると認められるものは発表できない場合があります。

② **研究発表**（日本産業動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会のみ）

日本学術会議の協力学術研究団体等が主催する学会、獣医学術地区学会等で既に発表された「既発表」の演題を募集します。発表日程は、第 44 回年次大会の第 2 日目（令和 9 年 2 月 28 日（日））の午後を予定しています。

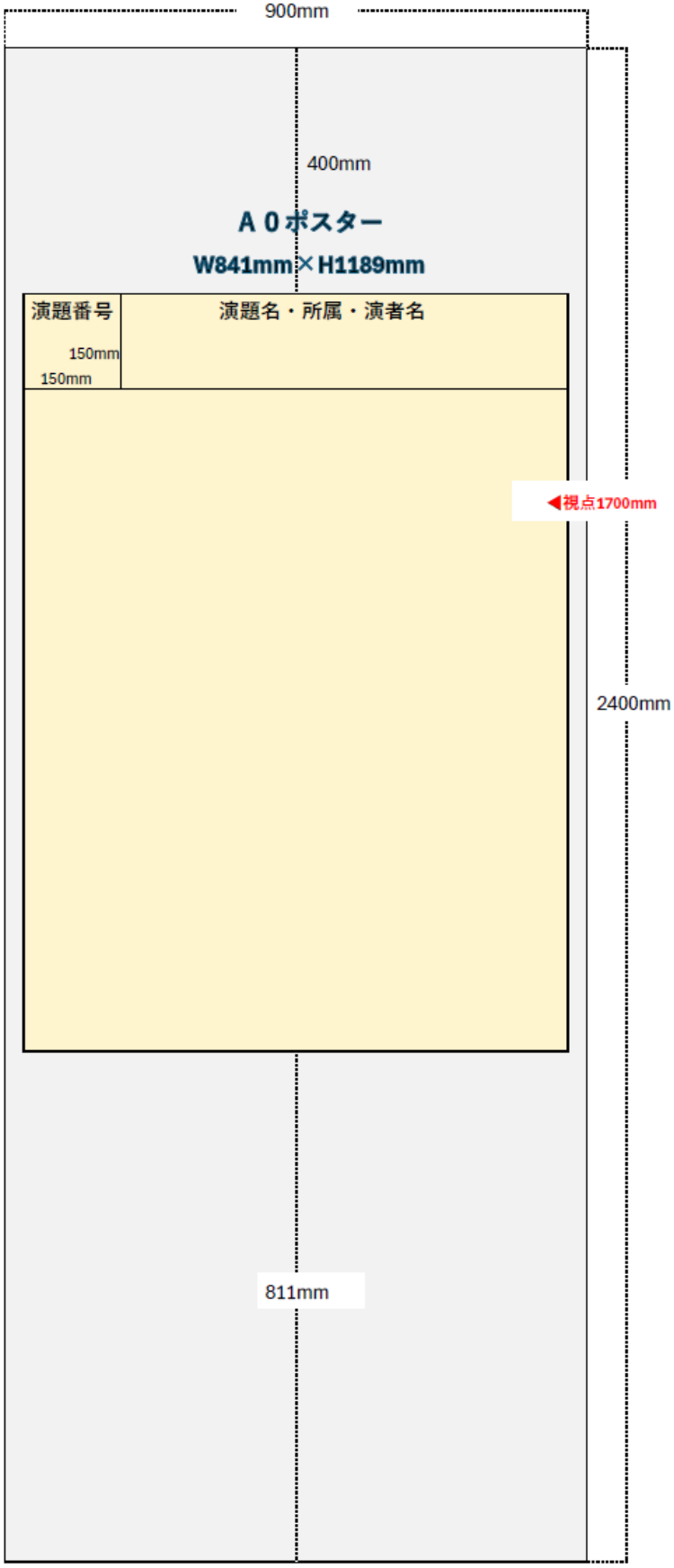
・募集期間･･･令和 8 年 11 月 18 日（水）17：00 まで
・発表時間･･･1 題につき 10 分（発表 7 分、質疑 3 分）
・抄録本文･･･1,000 字以内（図表不可）
・応募方法…第 44 回年次大会ホームページの「一般演題登録・修正」から応募してください。UMIN 演題登録の講演区分は「研究報告」を選択して下さい。
・発表方法･･･パソコン・液晶プロジェクターを使用します。発表には動画を使用できますが、パソコンを持参いただく等の条件があります（詳細が決定次第、第 44 回年次大会ホームページに掲載します。）。
・発表資料･･･発表データは PowerPoint ファイルまたは PDF ファイルで事前に所定の提出先へ送付いただきます（送付先・提出期限は後日、第 44 回年次大会ホームページに掲載いたしますので、発表者は必ず御確認ください。）。

※講演要旨原稿は別添の講演要旨原稿作成要領に従って作成してください。
※応募多数の場合は、早期に締め切る場合があります。
※原則として発表の採否の審査はありません。ただし、明らかに発表内容等が不適切であると認められるものは発表できない場合があります。

③ **ポスター発表**

一般演題のポスター発表を募集します。第 44 回年次大会期間中に発表時間を設けます。発表要旨は抄録集に掲載します。

・募集期間･･･令和 8 年 11 月 18 日（水）17：00 まで
・発表時間･･･1 題につき 5 分（発表 3 分、質疑 2 分)。発表者は自身のポスター前でご対応いただきますので、対面での現地参加が応募条件となります。
・抄録本文･･･1,000 字以内（図表不可）
・応募方法･･･第 44 回年次大会ホームページの「一般演題登録・修正」から応募してください。UMIN 演題登録の講演区分は「その他」を選択し、連絡事項欄には「ポスター発表」と入力してください。
・ポスター作成･･･1 枚のポスター（A 0 サイズ）に、演題番号（縦 15 ㎝×横 15 ㎝)、タイトル（縦 15 ㎝×横 69 ㎝）と発表内容（縦 104 ㎝×横 84 ㎝）を作成してください。
・掲示方法･･･指定の場所に掲示してください。掲示場所と掲示期間は、後日、お知らせします。掲示終了後、ポスターは必ずご自身でお持ち帰りください。

※筆頭発表者は 1 人につき 1 題までとします。
※応募多数の場合は、早期に締め切る場合があります。

※原則として発表の採否の審査はありません。ただし、明らかに発表内容等が不適切であると認められるものは発表できない場合があります。